資源に変えるチカラ、自然に還すチカラ。
大栄環境グループ

DINS KANSAI

環境経営レポート　2024年度

【対象範囲：GE事業所、RAC事業所、バイオエタノール事業所、株式会社グリーンアローズ関西】

概要版

作品コメント

だるまは「無病息災」「家内安全」の縁起物とされています。
今年も元気で一年過ごせますように

背景：DINS関西フォトコンテスト応募作品【憩い】より

DINS関西株式会社
発行日：２０２５年７月３１日
対象期間：２０２４年４月１日　～　２０２５年３月３１日

※R&E事業所はISO14001取得のため対象範囲外

私たちは、地域と地球の環境に配慮した事業者です
エコアクション21
認証番号0001728

CONTENTS

TOPICS 2
1　ご挨拶..... 3

■Plan
2　環境理念..... 4
3　環境経営方針..... 4
4　組織の概要
1）事業者及び代表者氏名..... 5
2）所在地..... 5
3）環境管理責任者及び担当者連絡先..... 5
4）認証・登録の対象範囲..... 5
5）事業活動の内容..... 5
6）事業規模等..... 5
7）環境体制組織図..... 6
8）役割及び責任と権限..... 6
9）許可内容..... 7
10）許可品目..... 8
11）施設概要..... 9
12）処理フロー..... 14
13）収集運搬車両..... 17
6　2050年カーボンニュートラルに向けて... 19

■Do
5　環境経営目標一覧..... 18
8　教育・訓練..... 25
10 環境活動の取組内容..... 27

■Check
7　環境経営目標の実績及び環境経営計画の取組結果とその評価..... 21
9　環境関連法規等の遵守状況の確認と違反、 訴訟等の有無..... 26

■Act
11 代表者による全体の評価と見直し・指示..... 32
12 受賞経歴..... 33
13 課題とチャンス..... 34
14 会社沿革..... 34

作品コメント

"見て綺麗･空気も綺麗心まで綺麗になりました"

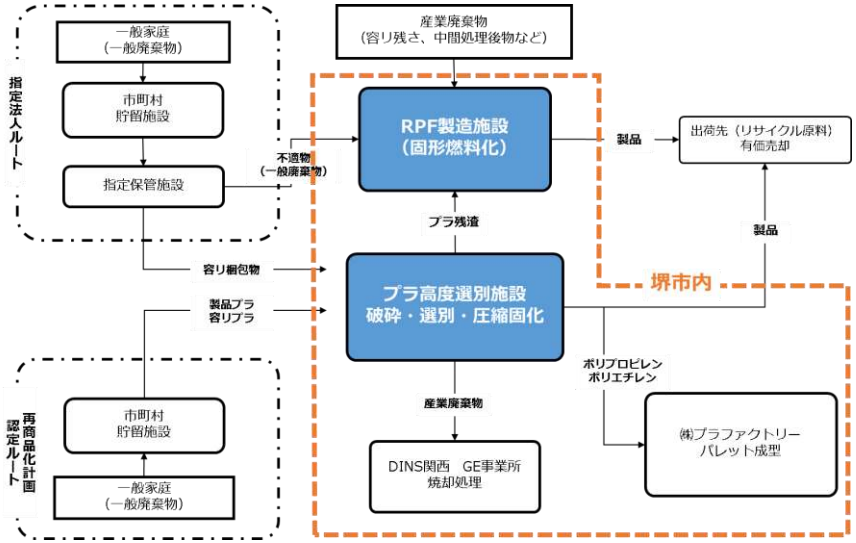
背景：DINS関西フォトコンテスト応募作品【ハイ・チーズ】より

TOPICS

ＤＩＮＳ関西株式会社

プラスチック高度選別施設　＆　RPF製造施設 設置許可取得

■ 処理スキーム



■ 許可能力

許可対象能力				
施設名	処理能力		備考	
一般廃棄物処理施設及び産業廃棄物処理施設	破砕施設	192.48 t /日（24h）	廃プラ	RPF製造施設
		231.60 t /日（24h）	木くず	
	破砕施設	203.76 t /日（24 h）	廃プラ	
		320.16 t /日（24 h）	木くず	
一般廃棄物処理施設	圧縮固化施設197.76 t /日（24 h）（2基）		破砕後物	
	破砕･選別･圧縮･固化施設72.0 t /日（24 h）（１式）		廃プラ	プラスチック高度選別施設

近年、カーボンニュートラルに対する機運の高まりやプラスチック資源循環法の施行等、プラスチックに対する社会経済情勢や環境関連を取り巻く状況が大きく変化しています。このような背景の中、DINS関西株式会社では容器包装プラスチックや製品プラスチックを高度選別し、プラスチック廃棄物の材料リサイクルを行うことで、プラスチックの資源循環及び脱炭素社会の構築をより一層推進していくことを目的にして施設の設置計画を進め、見事令和６年12月に設置許可を取得しました！

本計画は、市町村より回収した容器包装プラスチックや、製品プラスチックを新たに設ける本計画施設で受入れ、PP、PE及びその他プラスチック（PET、PS、ABS）に高度選別し、ペレット、リサイクルパレット原料に再資源化を行います。また、選別工程で弾かれたプラスチック残渣はRPF原料として回収し、今回新たに設けるRPF施設で固形燃料化を行います。本計画施設（プラスチック高度選別施設・RPF施設）及びパレット工場は同一敷地内に立地することから、プラスチック製廃棄物の効率的な処理が可能となるとともにそのほぼ全量がリサイクルされ、再生利用品として提供される計画です！

1. ご挨拶

わたしたちDINS関西株式会社は、産業廃棄物の収集運搬と中間処理・再資源化事業を行っています。

DINS関西株式会社は、「ＧＥ事業所」「ＲＡＣ事業所」「バイオエタノール事業所」「Ｒ＆Ｅ事業所（ISO14001認証）」の4事業所体制で運営しています。それぞれの事業所の技術力、強みを活かした事業展開と経営の一体化による相乗効果で、より一層のサービス向上に努めてまいります。DINS関西株式会社、役職員一同は、お客様や地域の皆さまを始め、すべてのステークホルダーの皆さまと社会に貢献できるよう努力してまいりますので、引き続きご支援いただきますようお願いします。

現在の世界では、関税などの新たな課題、不安定な国際情勢やエネルギー価格等の上昇で先行きについての不透明さが増しています。しかしながら、明るい話題としては2025年大阪・関西万博が開催されており、GX・DX 等の社会課題の解決による新たな需要の創出や人への投資拡大など、関西経済の持続的な成長に向けた積極的な取り組みの進展が期待されます。

さて、本年度の環境経営レポートも社員一人ひとりの活動の成果を楽しく見ていただけるものとなりました。わたしたちの「現場の工夫」、「社員の活気」を紙面から感じていただけるものと自信を持っております。是非最後までご覧ください。

統括環境管理責任者　八木　達也

背景：DINS関西フォトコンテスト応募作品【原爆ドーム】より

作品コメント

原爆ドームは風化してしまうけれど、平和を願い続ける思いを風化させないために

2. 環境理念

私たちは、事業の社会的責任を強く認識し、最良の技術とサービスにより、人・地域・地球にやさしい企業を目指し、常に挑戦し続けます。

3. 環境経営方針

1. 環境関連法規、地域の条例・協定を順守し、地域社会と共に事業を展開します。
2. 廃棄物の適正処理・再資源化を推進し、持続可能な循環型社会の形成を目指します。
3. 事業に伴う省エネ活動を推進し、CO2を削減します。
4. 地域環境保全活動に積極的に参加し、社会貢献活動を推進します。
5. 水使用量の削減、汚水の適正処理に努めます。
6. 全従業員に環境教育を行い、環境の意識と意欲の向上に努めます。
7. 廃棄物処理に伴う化学物質使用量を把握し、適正な使用及び管理に努めます。
8. ＰＤＣＡサイクルに基づき、環境経営を継続的に改善します。
9. 環境経営方針は、全従業員に周知すると共に社内外に公開します。

制定：2006年9月4日
改定：2023年6月8日

ＤＩＮＳ関西株式会社
代表取締役 下地　正勝

作品コメント

歴史を知るとどのようにして今の私たちがあるかがしれますね

背景：DINS関西フォトコンテスト応募作品【郡上八幡城】より

4. 組織概要　取組の対象組織・活動の明確化

1）事業者名及び代表者氏名

DINS関西株式会社　代表取締役　下地　正勝

2）所在地

〒592-8331

大阪府堺市西区築港新町一丁5番３８（GE事業所）

〒592-8331

大阪府堺市西区築港新町四丁２番３号（ＲＡＣ事業所・㈱グリーンアローズ関西）

〒592-8331

大阪府堺市西区築港新町四丁２番７号（バイオエタノール事業所）

3）環境管理責任者及び担当者連絡先

■　環境管理責任者　　八木　達也

■　EA21事務局　　長路 博昌、鈴木 美香、高橋 裕紀、田代 拓真、石津 真由美、柳 昌秀

■　連絡先　　TEL　072(245)7777

FAX　072(245)7930

URL　https://dinskansai.co.jp/index.html

4）認証・登録の対象範囲

■　対象事業所：GE事業所、ＲＡＣ事業所、バイオエタノール事業所、㈱グリーンアローズ関西

5）事業活動の内容

■　産業廃棄物の収集運搬業

■　産業廃棄物の中間処理

■　一般廃棄物の中間処理

■　廃木材等からの燃料用バイオエタノールの製造

6）事業規模等

■　創立　2003年 3月26日

■　資本金　90,000千円

■　DINS関西株式会社

創立　2003年3月26日　資本金　90,000千円

従業員数　※2025年3月31日現在

GE事業所：79人　RAC事業所：83人　ﾊﾞｲｵｴﾀﾉｰﾙ事業所：29人

	単位	2022年度	2023年度	2024年度
売上高	百万円	6,082	6,218	5,924
従業員数	人	185	173	191
敷地面積	㎡	87,594	87,594	87,594
建築面積	㎡	21,119	21,119	21,119
延床面積	㎡	33,256	33,256	33,256
収集運搬量	t	15,833	14,383	12,503
産業廃棄物処理量	t	171,549	169,415	164,466
一般廃棄物処理量	t	16,422	17,633	17,700

■　㈱グリーンアローズ関西　　※R＆E事業所の人数は除いてます。

創立　2015年1月15日

資本金　90,000千円　　従業員数　5人

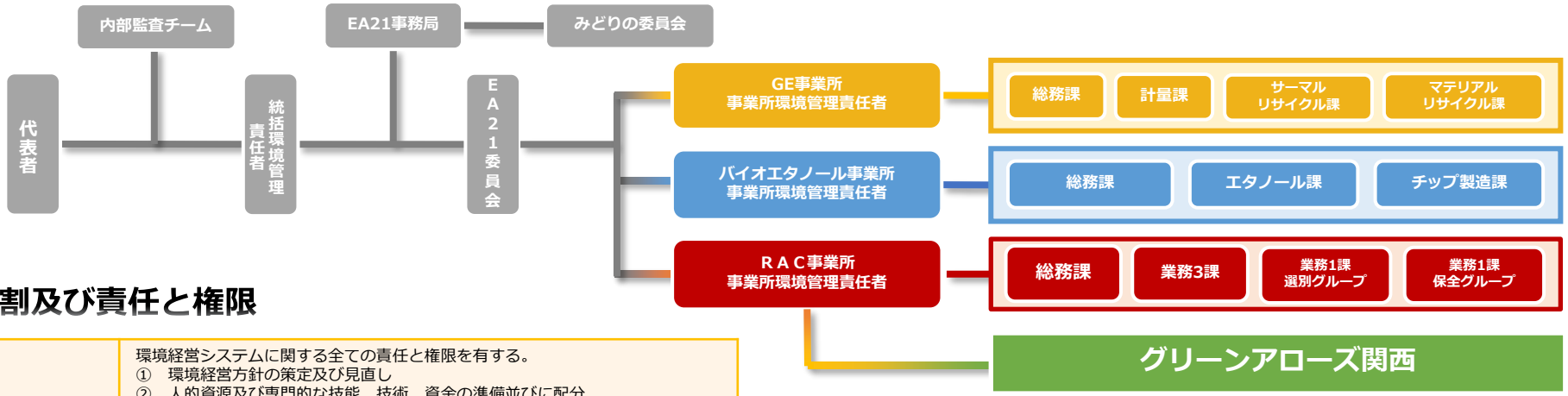
	単位	2022年度	2023年度	2024年度
売上高	百万円	235	229	208
従業員数	人	5	5	5
敷地面積	㎡	68,425	68,425	68,425
建築面積	㎡	2,448	2,448	2,448
延床面積	㎡	2,417	2,417	2,417
産業廃棄物処理量	t	15,543	15,064	12,930

※DINS関西とグリーンアローズの敷地は共有です。

7）環境体制組織図

DINS関西株式会社　EA21組織図

制定：2013年4月1日
改訂：2024年4月1日



8）役割及び責任と権限

代表者	環境経営システムに関する全ての責任と権限を有する。 ① 環境経営方針の策定及び見直し ② 人的資源及び専門的な技能、技術、資金の準備並びに配分 ③ 統括環境管理責任者の任命 ④ 経営における課題とチャンスの取り纏め ⑤ 環境経営目標の承認 ⑥ 環境経営システムの見直し ⑦ 代表者による全体の評価と見直し・指示
統括環境管理責任者	代表者に代わり、環境経営システム全体の構築･運用に責任を持ち、それに必要な権限を有する。 ① 代表者へ環境経営システムの実施及び運用状況､実績等の報告 ② 代表者からの指示事項の伝達 ③ 環境への取組の自己チェック評価の承認 ④ 環境経営目標の達成状況の評価及び代表者への報告 ⑤ 環境経営計画、環境経営計画実績一覧表の評価及び代表者への報告 ⑥ EA21マニュアルの承認 ⑦ EA21委員の任命 ⑧ 環境管理課題年間計画の承認 ⑨ 環境上の緊急事態の承認 ⑩ 環境関連法規遵守状況の承認 ⑪ 問題点是正処置に関する承認 ⑫ 環境コミュニケーションの対応に関する承認 ⑬ EA21委員会の召集、出席及び議題の審議
内部監査チーム	① 内部監査の計画 ② 内部監査の実施･報告
事業所環境管理責任者	事業所の環境経営システムの運用に責任を持ち、それに必要な権限を有する。 ① 各事業所における緊急事態一覧表の承認 ② 環境関連法規遵守状況の承認 ③ 問題点是正処置に関する承認 ④ 環境コミュニケーションの対応に関する承認 ⑤ EA21委員会の召集､出席及び議題の審議 ⑥ EA21委員の任命 ⑦ 課題とチャンスの作成

EA21事務局	環境経営システムの取りまとめ及び維持管理を行う。 ① 環境への負荷の自己チェックの作成 ② 環境への取組の自己チェックの作成 ③ 環境経営目標一覧表の作成 ④ 環境経営計画、環境経営計画実績一覧表の取りまとめ ⑤ 事業所全体に関わるDINS関西環境管理課題年間計画の策定及び実施 ⑥ 事業所全体に関わる緊急事態の特定 ⑦ EA21マニュアルの作成及び維持管理 ⑧ EA21審査人による審査への対応 ⑨ 文書類、記録の管理 ⑩ 環境経営システムの事務作業全般 ⑪ 環境経営レポートの作成 ⑫ EA21委員会の召集、出席及び議事進行、議題の審議、議事録作成
EA21委員	担当グループの環境経営システム全般を維持・管理する。 ① 担当グループの環境経営目標の策定 ② 担当グループの環境経営計画の策定及び実施 ③ 担当グループのDINS関西環境教育訓練計画の教育の策定及び実施 ④ 担当グループの緊急事態の特定 ⑤ EA21委員会への出席及び議題の審議 ⑥ 問題点是正処置の実施 ⑦ その他、担当グループの環境に関する業務全般
各部署、全従業員	一般社員、パート、アルバイト、派遣社員、協力会社は、下記を行う。 ① 環境経営計画の実施及び是正・改善 ② DINS関西環境教育訓練計画の教育の実施及び報告 ③ 環境コミュニケーションの是正処置
みどりの委員	① 緑化･美化活動に関する事項

9）許可内容

業の種類	管轄	積替保管	有効期限 当初許可年月日	許可番号	優良認定日
産業廃棄物 処分業	堺市	–	令和12年7月21日 平成16年7月22日	第06720111723号	平成28年7月22日
特別管理産業廃棄物 処分業	堺市	–	令和12年7月21日 平成19年1月15日	第06720111723号	平成28年7月22日
一般廃棄物処分業	堺市	–	令和　8年8月31日 令和　2年9月1日	第A-5号	–
産業廃棄物 収集運搬業	堺市	有	令和12年7月21日 平成16年7月22日	第06710111723号	平成28年7月22日
産業廃棄物 収集運搬業	大阪府	無	令和　11年11月28日 平成17年11月29日	第02700111723号	–
産業廃棄物 収集運搬業	兵庫県	無	令和　7年9月12日 平成18年9月13日	第02805111723号	平成30年9月13日
産業廃棄物 収集運搬業	和歌山県	無	令和12年4月22日 平成30年4月23日	第03000111723号	–
産業廃棄物 収集運搬業	三重県	無	令和　7年9月27日 平成18年9月28日	第02400111723号	平成23年10月5日
産業廃棄物 収集運搬業	京都府	無	令和12年11月6日 平成18年11月7日	第02600111723号	令和5年12月28日
特別管理 産業廃棄物 収集運搬業	大阪府	無	令和11年11月28日 平成17年11月29日	第02750111723号	–
特別管理 産業廃棄物 収集運搬業	兵庫県	無	令和10年2月24日 平成28年2月25日	第02855111723号	令和3年２月25日
産業廃棄物 処分業（ＧＡ）	堺市	無	令和 8年11月24日 平成28年11月25日	第06720191338号	–
産業廃棄物 収集運搬業（ＧＡ）	堺市	無	令和 8年10月24日 平成28年10月25日	第02700191338号	–
低濃度PCB廃棄物 処分認定証　（ＧＥ）	環境省	-	平成26年9月17日	平成26年第7号	–
プラ新法第48条 第3号認定	経産省 環境省	-	令和5年4月19日	認定番号第2号	–

10）許可品目

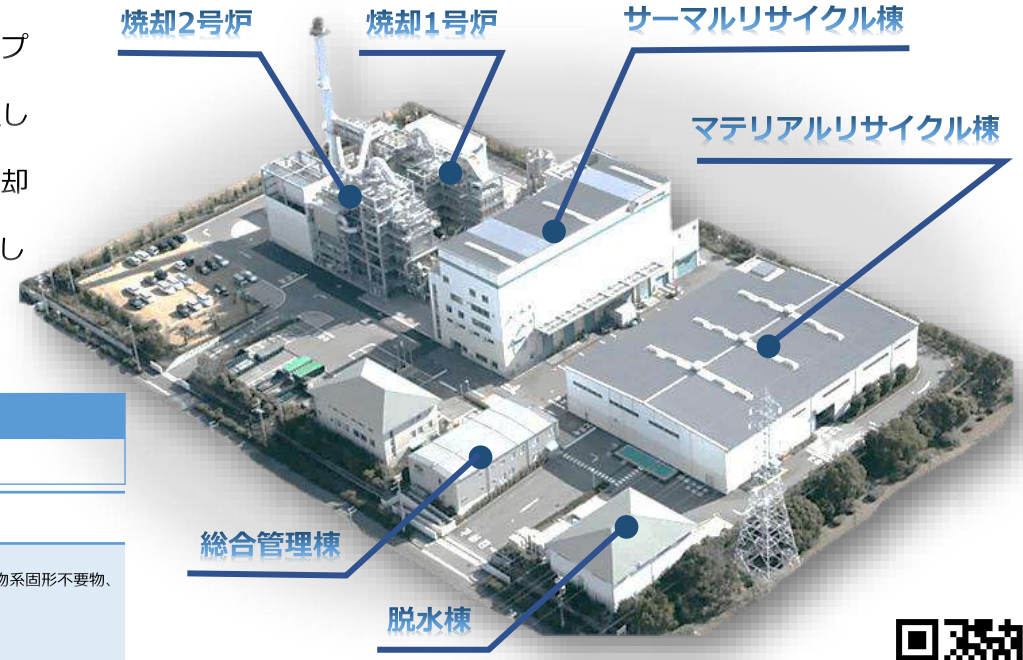
※ ○は積替保管許可を有する

許可品目/業の種類		収集運搬						処分業
		堺市	大阪府	兵庫県	和歌山県	三重県	京都府	堺市
産業廃棄物	燃え殻	●	●	●		●		●
	ばいじん	●	●	●		●		
	汚泥	●	●	●		●		●
	廃油	○	●					●
	廃酸	○	●					●
	廃アルカリ	○	●					●
	木くず	○	●	●	●	●	●	●
	紙くず	○	●	●	●	●	●	●
	廃プラスチック類	○	●	●	●	●	●	●
	繊維くず	○	●	●	●	●	●	●
	ゴムくず	○	●	●	●	●	●	●
	金属くず	○	●	●	●	●	●	●
	ガラスくず、コンクリートくず及び陶磁器くず	○	●	●	●	●	●	●
	動植物性残さ	●	●					●
	がれき類	○	●	●	●	●	●	●
特別管理産業廃棄物	ばいじん		●					
	廃油		●					●
	廃酸		●					●
	廃アルカリ		●					●
	感染性産業廃棄物		●	●				●
	汚泥		●					●
	廃PCB等							●
	PCB汚染物							●
	PCB処理物							●
一般廃棄物	木質系廃棄物（事業系一般廃棄物であって再生利用できるものに限る）							●
	紙くず（事業系一般廃棄物であって再生利用できるものに限る）							●
産業廃棄物（GA）	ガラスくず（廃石膏ボード又は廃石膏紛に限る）	○						●

ＧＥ事業所

安心・安全をコンセプトに廃棄物を適正に処理し エネルギーや資源に変える

GE事業所は、サーマルリサイクル、マテリアルリサイクルをはじめとする総合的なリサイクルシステムを構築。大栄環境グループの各リサイクルセンターとのネットワークを背景に廃棄物を適正に処理しています。事業所内で発生した汚水を汚泥脱水棟施設で浄化処理し、焼却炉の温度調整水として、100%循環利用するクローズドシステムを採用し周辺環境に配慮しています。　※　GEとは、General Ecologyの略称です。



DINS関西(株)ホームページ
へのアクセスはこちらから
https://www.dinskansai.co.jp

施設概要		
敷地面積		19,168　㎡

産業廃棄物

許可品目		■産業廃棄物 燃え殻、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙屑、木くず、繊維くず、動植物性残さ、動物系固形不要物、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、がれき類 ■特別管理産業廃棄物 感染性廃棄物、汚泥、廃油、廃酸、廃アルカリ、廃PCB等、PCB汚染物、PCB処理物
処理能力	焼却施設	1号炉：95.0t/日(24h) 2号炉：117.6t/日(24h) 合計：212.6t/日(24h)
	低濃度PCB	※焼却2号炉に限る 7.7Kl/日(24h)　・低濃度ＰＣＢ廃油 2.0t/日(24h)　・低濃度ＰＣＢ廃油 ・低濃度PCB汚染物 【汚泥【可燃性に限る】・紙屑・木くず・繊維くず廃プラスチック類】 ・低濃度PCB処理物 【廃油・汚泥【可燃性に限る】・紙屑・木くず・繊維くず廃プラスチック類】
	選別・破砕施設	100t(400㎥)/日(8h)
	脱水施設	30㎥/日(8h)
	乾燥施設	36㎥/日(24h)

一般廃棄物

許可品目	破砕施設：可燃ごみ、粗大ごみ、不燃ごみ 焼却施設：可燃ごみ、粗大ごみ	
処理能力	竪型破砕機	56.8 t /日（8時間）
	二軸破砕機	27.2 t /日（8時間）
	焼却前処理施設	50.4 t /日（8時間）
	焼却施設	197.6 t /日（24時間）

ＲＡＣ事業所

独自の選別技術により高品質な リサイクル資源を精製

RAC事業所は、２４,０００㎡の敷地に、１１,０００㎡の建屋を持ち、

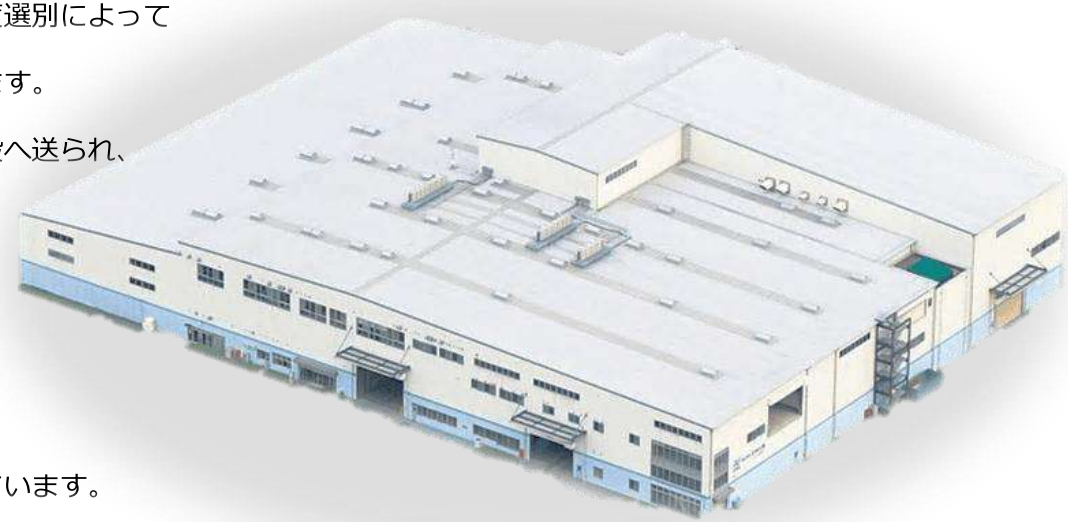
広大な敷地で建設現場や工場からの混合廃棄物を受け入れ、高度選別によって

製鉄や鉄・非鉄の精錬工程に提供するマテリアル原料を確保しています。

また良質な可燃物やリサイクル原料は、大栄環境グループの各施設へ送られ、

サーマルリサイクル及び路盤材や無水石膏などの再生製品となり、

再資源化の促進に貢献しています。



※　RACとは、Recycling　Assort　Centerの頭文字をとったもので

再利用のための分類において、中心的な役割を果たす施設を意味しています。

施設概要	
敷地面積	24,013　㎡
建築面積	11,004　㎡
延床面積	19,585　㎡

一般廃棄物

許可品目	木質系廃棄物 ※事業系一般廃棄物であって、再生利用できるものに限る。	
処理能力	最大受入量	50 t /日
	衝撃式破砕機	木質系廃棄物　100.8 t /日
	二軸破砕機	木質系廃棄物　36.0 t /日

産業廃棄物

許可品目	廃プラスチック類、ゴムくず、紙くず、金属くず、木くず、ガラスくず、繊維くず、 がれき類 ※廃プラスチック類、ガラスくず、がれき類（石綿含有産業廃棄物に限る）は積替え・保管含む	
処理能力	500 t /日（11h）	衝撃式破砕機、振動ふるい機、磁力選別機、円筒ふるい機、風力選別機等及び手選別ライン等からなる一連の選別システム
	衝撃式破砕機	廃プラ：　31.68 t /日（11 h） 木くず：　147.87 t /日（11 h） がれき類：1,584 t /日（11 h）
	二軸破砕機	廃プラ：　28.93 t /日（11 h）
	積替え・保管	積替え・保管の面積：　７５．０㎡ （収集運搬）積替えのための保管の上限： ７５．０㎡
	1,243.99 t /日（11 h）	定置式破砕機、磁力選別機及び円筒ふるい機からなる一連の選別システム
	定置式破砕機	廃プラ：　247.28 t /日（11 h） 木くず：　388.74 t /日（11 h） がれき類：1,243.99 t /日（11 h）

産業廃棄物ストックヤード

28,000㎡の敷地に、約1,600㎡の建屋を1棟配置し、建屋内に監視カメラを完備しており、通常の産業廃棄物の積替え・保管はもちろん、製造業等から排出された製品廃棄物について、受入から処分先搬入までの徹底した管理が可能です。

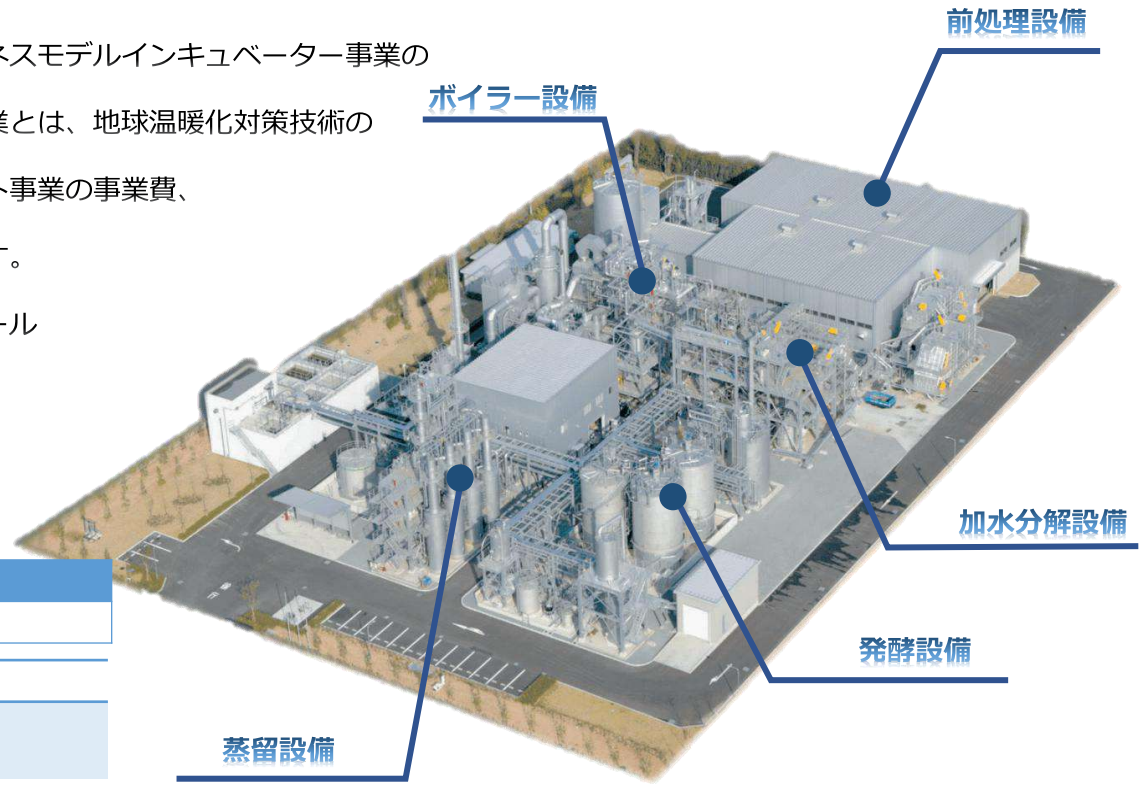
産業廃棄物		
許可品目	廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、がれき類 ※水銀使用製品産業廃棄物、石綿含有産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等を除く	
積替え保管能力	積替え・保管施設の面積	1,373.0　㎡
	積替えのための保管上限	2,695.0　㎥

バイオエタノール事業所

資源を無駄なく活用し、高品質なバイオエタノールを製造

バイオエタノール製造事業は、環境省地球温暖化ビジネスモデルインキュベーター事業の採択を受けています。ビジネスモデルインキュベーター事業とは、地球温暖化対策技術の普及を促進していくことを目的として、地域におけるパイロット事業の事業費、新たな核となる技術に係る施設整備の経費に対する補助事業です。

バイオエタノール事業所は廃棄物を原料とするバイオエタノール製造施設と熱回収施設設置者認定*1を受けている焼却施設で脱炭素社会に貢献しています。



施設概要	
敷地面積	15,000 ㎡

産業廃棄物		
許可品目	紙くず、植物性残さ、廃アルカリ、木くず、廃酸、廃油 ※動植物性残さ、廃酸、廃アルカリは、廃油はエタノール製造を目的にしたものに限る。	
処理能力	加水分解施設	紙くず・木くず　７２．０ｔ/日（２４ｈ） 動植物性残さ　５ｔ/日（２４ｈ）
	焼却施設	汚泥　６７．９ｔ/日（２４ｈ） 紙くず・木くず　８６．０ｔ/日（２４ｈ）
	破砕施設	木くず　１８０ｔ/日（９ｈ）
	汚泥脱水施設	汚泥　１８６㎥/日（２４ｈ）
	汚泥乾燥施設	汚泥　１８６㎥/日（２４ｈ） ※汚泥については、場内発生汚泥に限る
	発酵施設	廃酸・廃アルカリ　９８㎥/日（２４ｈ） 植物性残さ　５ｔ/日（２４ｈ）
	蒸留施設	廃油・廃酸・廃アルカリ　３３６㎥/日（２４ｈ）

*1）産業廃棄物熱回収認定　堺市　第熱-1号　熱回収率16.5%

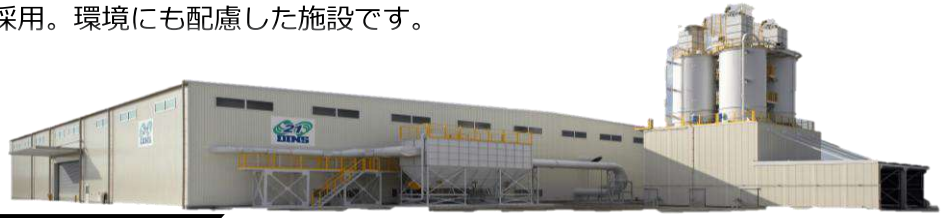
一般廃棄物		
許可品目	木質系廃棄物、紙くず ※事業系一般廃棄物であって、再生利用できるものに限る。 食品系廃棄物 ※事業系一般廃棄物に限る。	
処理能力	エタノール発酵施設	基準　８２ｔ/日（２４ｈ） 木質系廃棄物・紙くず　７２ｔ/日（２４ｈ） 食品廃棄物　１０ｔ/日（２４ｈ）

グリーンアローズ関西

石膏ボードとは、石膏を芯材として両面を紙で覆った建材で、結晶水を多く含んでいるため、耐火性に優れており、内壁や天井の材料として使われています。

通常、老朽化した建物の解体工事で発生した廃石膏ボードはリサイクルが難しいとされておりますが、グリーンアローズ関西では、独自の破砕ラインにより、異物除去に優れた設備構造となっているため、壁紙などの異物と石膏を完全に分離し、質の高い二水石膏を得ることができます。

また、処理工程で発生する粉じんの拡散を徹底的に防止する集じんシステムを採用。環境にも配慮した施設です。



独自の破砕ラインにより、石膏ボードを質の高い二水石膏へ

産業廃棄物	
許可内容 処理能力	1.ガラスくず（廃石膏ボードまたは廃石膏粉に限る） 処理方法：破砕　処理能力：247ｔ/日（10.3t/h・24h）
	1.紙くず（廃石膏ボード剥離紙に限る）※石綿含有産業廃棄物除く 処理方法：圧縮梱包　処理能力：319㎥/日（13.3㎥/h・24h）

施設概要
建築面積　2,448㎡
延床面積　2,417㎡

R＆E事業所

（ISO9001・14001認証取得）

容器包装プラスチックから各種リサイクル原料を製造する自社一貫の生産体制を構築。先進的な技術を取り入れた専用設備を整え、高品質なものづくりを実現しています。また、生産ラインをすべて建屋内に収納し、騒音対策も万全。水処理施設により、排水を浄化・再利用するなど、周辺環境への配慮を徹底しています。

施設概要
建築面積　9,206㎡

プラスチックを再び社会へ還元する

施設概要

施設許可	一般廃棄物処理施設設置許可　102.72t/24ｈ			
保有設備	トラックスケール(40ｔ)	1基	比重選別機	2基
	解破機	2基	高速脱水機	6基
	破袋機	2基	20㎥サイロ	1基
	手選別工程	5基	圧搾脱水機	2基
	光学選別機(3種選別)	4基	15㎥サイロ	3基
	光学選別機(4種選別)	1基	自動計量装置	1基
	PSインゴット機	1基	水処理施設	1基
	圧縮梱包機	1基	50㎥サイロ	2基
	破砕機	2基	洗浄機	2基

12）処理フロー

INPUT

DINS関西

RAC事業所

優れた技術で廃棄物を選別！

GE事業所

多彩な許可品目を有し、２炉の焼却炉で定格８５０ｋＷを発電！

GA関西

廃石膏ボード処理のプロフェッショナル

BE事業所

廃木材、廃棄飲料などの廃棄物資源を無駄なく活用し、バイオエタノールを製造
定格１９５０ｋＷの発電能力！

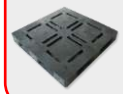
OUTPUT

マテリアルリサイクル

廃棄物を原料として再利用すること、使用済み製品や生産工程から出る廃棄物などを回収し、利用しやすいように処理して、新しい製品の材料として使うことを言います。

廃プラスチック類
紙くず

リサイクルパレット



廃プラスチック類を再資源化し、グループ会社で高品質な物流パレットを製造、販売しています。環境保全と循環型社会へ貢献致します。

RPF原料(固形燃料)

塩化ビニル系を除く熱可塑性樹脂、熱硬化性樹脂といった廃プラスチックと、製紙原料として利用が困難な紙くずを主原料に加熱溶融後、固形化石油・石炭の代替燃料として再利用しています。

木くず

エタノール・リグニン

建設廃木材を原料に、最新のバイオ技術「KO11(遺伝子組み換え菌）」を使ってエタノールを製造。木材から作るエタノールは、食糧需給を圧迫することがないという利点があります。

石膏ボード

無水石膏・二水石膏・セメント原料

廃石膏ボードを乾燥処理することでできる無水石膏。土壌改良剤やセメント原料として、二水石膏より幅広い用途での活用が可能。日本のインフラを支えています。

がれき類

再生破砕石

建設リサイクル法対象品目であるコンクリートガラをリサイクルします。上層路盤材、下層路盤材の２種類は砕石製品に変わります。大阪府のリサイクル製品として認定されております。

金属くず

金属製品

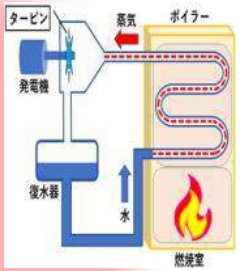
回収した鉄・非鉄金属くずを、良質の資源にするため、手作業や選別機で徹底的に回収し、スクラップ業者、原料メーカー、製品加工工場を経て、製品化されます。

埋立処分

リサイクル基準に満たない
不燃物は埋立処分場へ

サーマルリサイクル

廃棄物を単に焼却処分するだけでなく、焼却の際に発生する熱エネルギーを回収・利用することを言います。
DINS関西では焼却炉に発電施設を設け、自家用電力として使用しています。



総発電量２８００ｋＷ

ばいじん

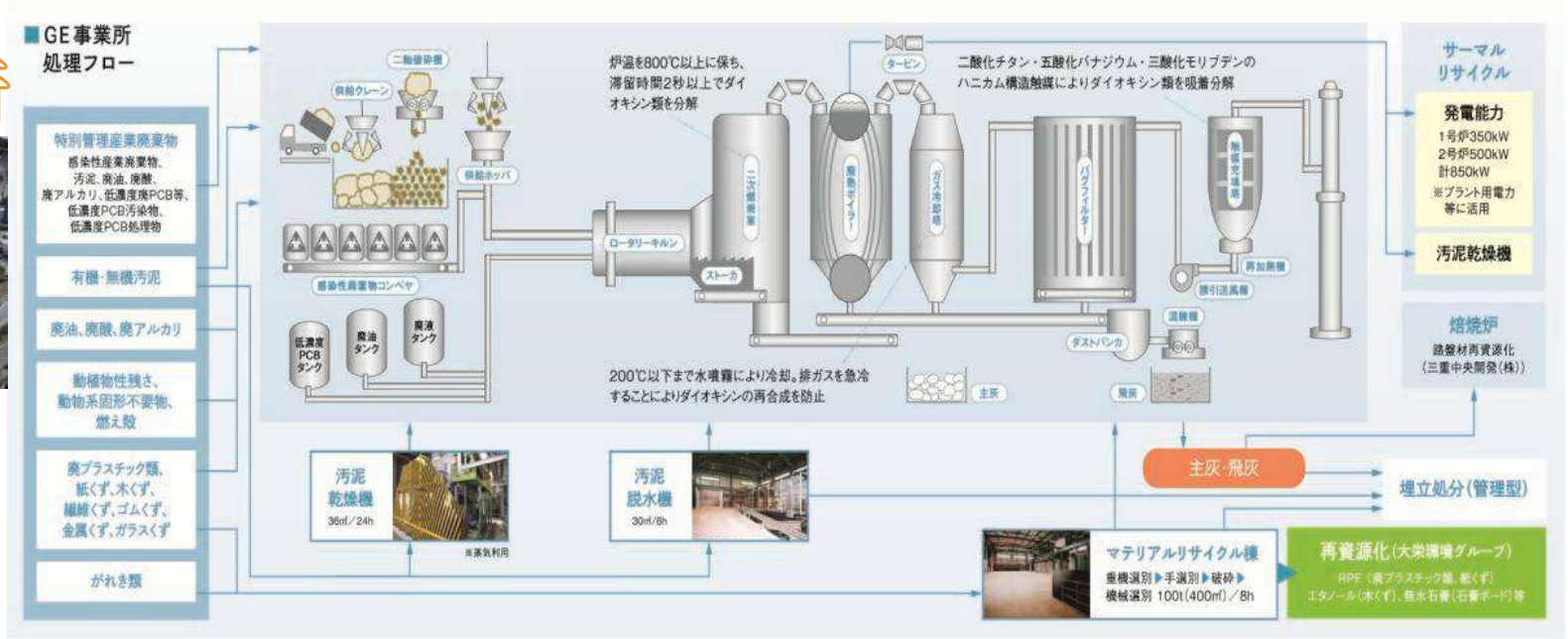
燃え殻

道路・建設資材

燃え殻・ばいじんを焙焼(蒸し焼き)することで再資源化。地盤改良材やセメント骨材等土木資材に利用されています。

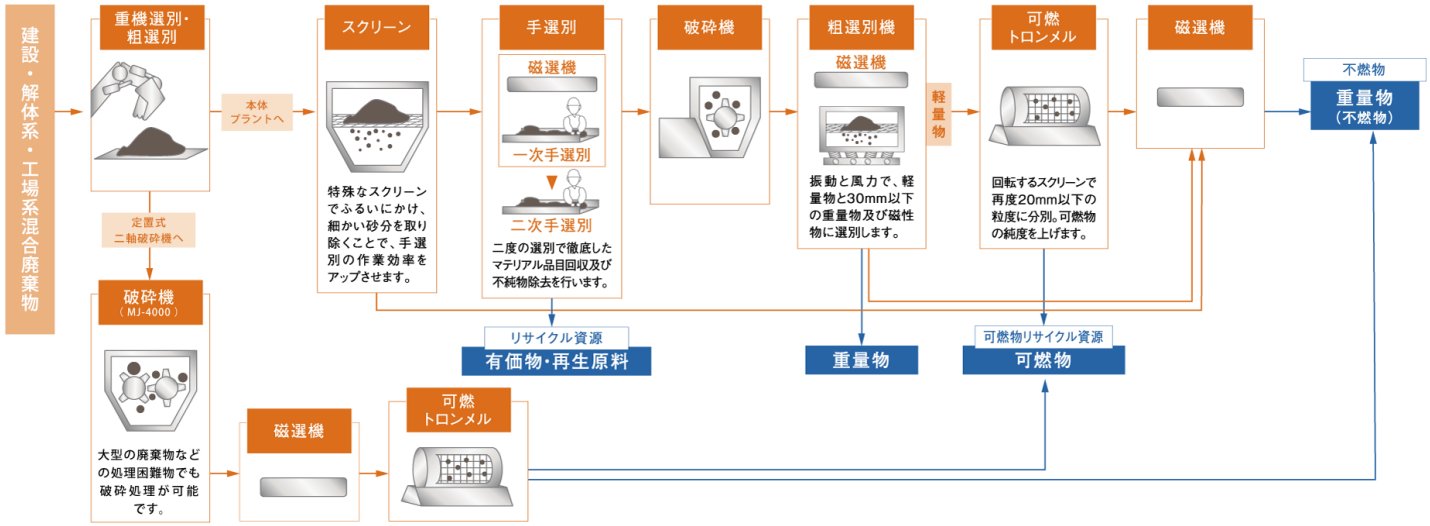
GE事業所

■GE事業所
処理フロー



RAC事業所

■RAC事業所 作業フロー



バイオエタノール事業所

グリーンアローズ関西

廃石膏ボード リサイクルフロー

1 回収 / 受入

建設現場などから回収した廃石膏ボードをトラックスケールにて正確に測定します。

2 手選別

選別ラインで金属、木くずなどの混入物を手選別により、取り除きます。

3 破砕 / 磁力選別 / ふるいわけ

回収した石膏ボードを破砕し、石膏粉と紙とに選別します。磁選機により、細かな金属片も取り除くことが出来ます。

4 再生・搬出

石膏粉は石膏ボードの原料として石膏ボードメーカーに、分離した紙もリサイクルします。

■ 収集運搬車両の概要

車両形式	最大積載量（kg）	台数	環境保全対策
4tコンテナ車	3,850	4	シート掛け
10tコンテナ車	7,840	5	シート掛け
25tダンプ車	10,900	8	自動開閉シート及びシート掛け
25tキャブオーバ	10,800	2	自動開閉シート及びシート掛け
25tベッセル車	12,200	4	自動開閉シート及びシート掛け
ジェットパック	19,990	1	密閉容器
散水車	3,400	1	密閉容器
吸引車	2,370	1	密閉容器
バン(ワゴン車)	750	1	密閉容器
フルトレーラ	24,900	1	シート掛け

4tコンテナ車

10tコンテナ車

25tダンプ車

25tキャブオーバ

25tベッセル車

ジェットパック

散水車

吸引車

バン(ワゴン車)

フルトレーラ

■ 積替え・保管施設（RAC事業所）

施設面積	75.0㎡（積替え施設　50.0㎡　保管施設　25.0㎡）
保管上限	75.0㎥
産業廃棄物の種類	廃プラスチック類・ガラスくず・がれき類 ※石綿含有産業廃棄物に限る（以上3種類）

■ 積替え・保管施設（Ａポンドストックヤード）

施設面積	1,373.0㎡
保管上限	2,695.0㎥
産業廃棄物の種類	廃油、廃酸、廃アルカリ、廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、 ゴムくず、金属くず、ガラスくず、がれき類 ※水銀使用製品産業廃棄物、石綿含有産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等を除く（以上11種類）

5．環境経営目標一覧

二酸化炭素排出量の削減

●GE事業所　環境経営目標

・社有車の経済的運転により、二酸化炭素排出量を削減する
・ガソリン使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減する
・軽油使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減する。
・重機の経済的運転により、二酸化炭素排出量を削減する。
・重油使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減する。
・ガス使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減する。
・購入電力量削減により、二酸化炭素排出量を削減する。

●RAC事業所　環境経営目標

・軽油使用車両の経済的運用により、軽油使用量を削減し二酸化炭素排出量を削減する。
・ガソリン車の経済的運転により二酸化炭素排出量を削減する。
・軽油使用車両の経済的運用により、軽油使用量を削減し二酸化炭素排出量を削減する。
・電気使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減する

●BE事業所　環境経営目標

・ガソリン車の経済的運転により二酸化炭素排出量を削減する。
・軽油使用車両の経済的運用により、軽油使用量を削減し二酸化炭素排出量を削減する。
・電気使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減する。

●GA関西　環境経営目標

・軽油使用重機の経済的運用により、軽油使用量を削減し二酸化炭素排出量を削減する。
・電気使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減する

事業活動による環境配慮

●GE事業所　環境経営目標

・化学物質の使用量を把握する。
・排ガスの監視を行い、自主基準値を順守する。
・場内緑化及び場内外美化活動を積極的に推進し、緑豊かな美しい事業所づくりに取り組む

●BE事業所　環境経営目標

・化学物質の使用量を把握し、適正な使用及び管理に努める。

●共通　環境経営目標

・清掃、地域貢献の促進、全員参加型の取り組み、環境ラリー獲得点数

総排水量の削減

●GE事業所　環境経営目標

・上水の使用量を削減する。
・工業用水の使用量を削減する。

●RAC事業所　環境経営目標

・上水の使用量を削減する。
・工業用水の使用量を削減する。

●BE事業所　環境経営目標

・上水の使用量を削減する。
・工業用水の使用量を削減する。

廃棄物排出量の削減

●GE事業所　環境経営目標

・事業系一般廃棄物の排出量を抑制・削減する。
・リサイクル率を向上し、廃棄物排出量を抑制する。

●RAC事業所　環境経営目標

・事業系一般廃棄物の排出量を抑制・削減する。
・リサイクル率を向上し、廃棄物排出量を抑制する。

●BE事業所　環境経営目標

・事業系一般廃棄物の排出量を抑制・削減する。
・リサイクル率を向上し、廃棄物排出量を抑制する。

●GA関西　環境経営目標

・事業系一般廃棄物の排出量を抑制・削減する。

グリーン購入の推進

●GE事業所　環境経営目標

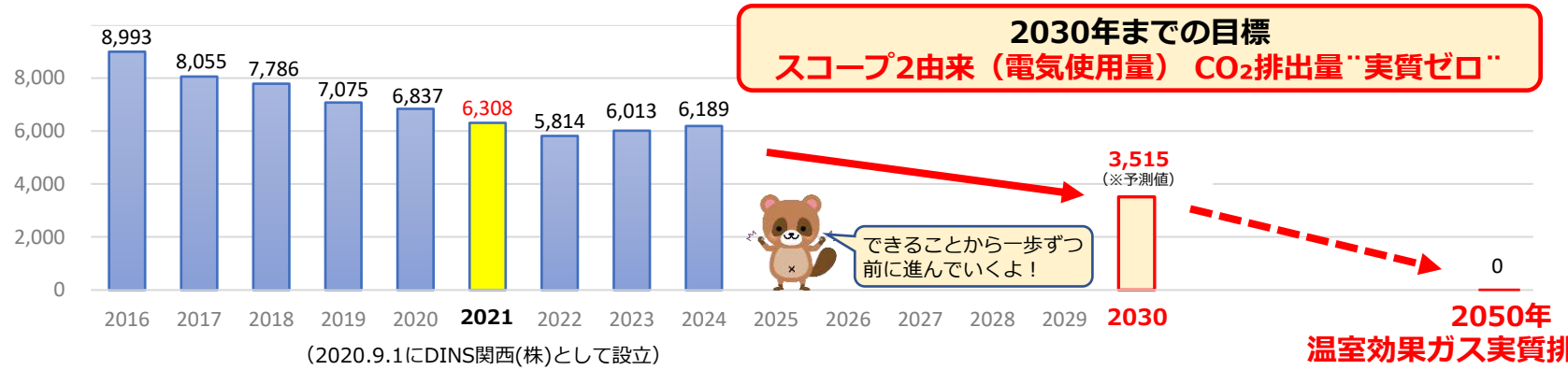
・グリーン購入を推進し、省資源に努める。

6．DINS関西(株)　2050年カーボンニュートラルに向けて

・DINS関西(株)　エネルギー起源 CO_2排出量

※ R＆E事業所（ISO認証取得）含む

【単位： t - CO_2 】

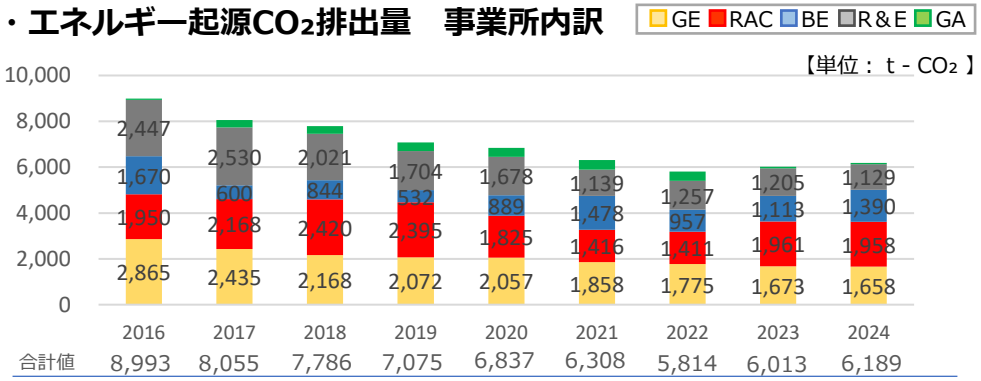


日本は、2020年10月に2050年カーボンニュートラルを目指すことを宣言しました。2050年カーボンニュートラルの実現は、並大抵の努力では実現できず、エネルギー・産業部門の構造転換、大胆な投資によるイノベーションの創出といった取組を、大きく加速することが必要です。

出典：経済産業省HP「2050年カーボンニュートラルに伴うグリーン成長戦略」https://www.meti.go.jp/policy/energy_environment/global_warming/ggs/index.html

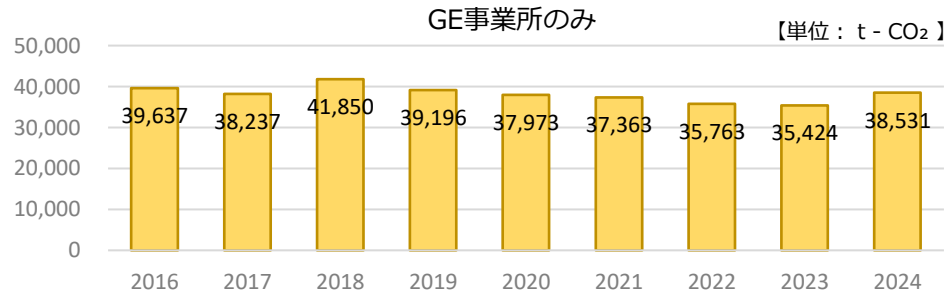
DINS関西(株)でもCO_2削減を実現させるため、2050年カーボンニュートラルの実現に向けての見通しとして、先ずは2030年までに『スコープ2由来（電力使用量）のCO_2排出量¨実質ゼロ¨』を中期目標とします。取り組みといたしましては、非化石証書を活用したカーボンオフセット、太陽光発電の検討やEV化など様々な可能性を追求し、更なる省エネの推進を行います。2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、経営理念の『**創造・改革・挑戦の信念をもって**』掲げた目標を達成し、社会に貢献したいと思います。

・エネルギー起源CO_2排出量　事業所内訳



2021年度からRAC事業所のプラントの一部がリニューアル工事申請のため２年間停止しておりましたが、2023年4月より本格稼働しました。そのためエネルギー起源CO_2は増加しています。GE事業所は、廃棄される廃油を助燃燃料として利用することでCO_2削減に貢献しています。2024年度はBE事業所の木くず不足により化石燃料使用量が増加したため、前年度を上回る結果となりました。

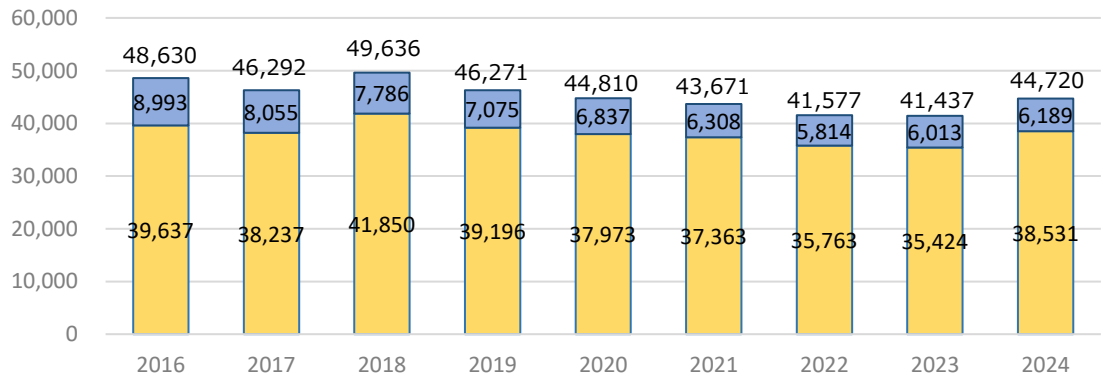
・DINS関西(株)　非エネルギー起源 CO_2排出量



GE事業所は産業廃棄物焼却施設であるため、非エネルギー起源によるCO_2管理対象事業所となります。産業廃棄物由来である性質上、廃棄物の増減によりCO_2排出量が左右され、2024年度のDINS関西(株)のCO_2総排出量の約86%はこのGE事業所の非エネルギー起源によるものとなります。前年度より廃棄物処理量が630ｔ下回りましたが、処理内訳として、前年度よりも廃プラを約1,400ｔ多く処理したことが、CO_2排出量の増加要因となっております。

・DINS関西(株)　CO_2総排出量　※ R＆E事業所（ISO認証取得）含む

【単位： t - CO_2 】



スコープ3算定開始について

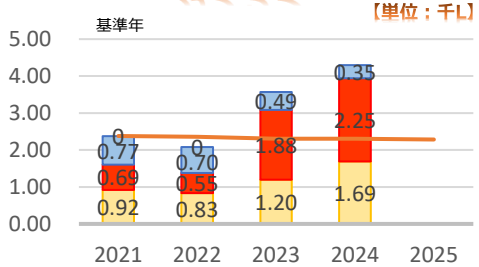
CO_2排出は直接的な排出だけでなく、使用するエネルギーや購入する物品などサプライチェーン全体で発生します。特に、**エネルギー由来を除く間接排出をスコープ３**と呼び、15のカテゴリーに分類できます。事業活動を行う上で、直接排出を減らすことはもちろんですが、間接的な排出につながっているスコープ３を削減することも、とても重要です。DINS関西(株)では、環境改善活動への組み込みを視野に2022年度よりこのスコープ３算定を開始しています。

・DINS関西(株)　エコアクション21に基づく　総量管理　※ R＆E事業所（ISO認証取得）除く

GE　RAC　BE　GA　目標値

ガソリン

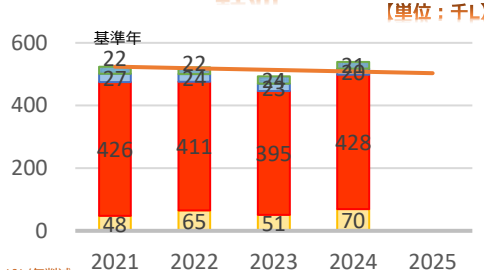
【単位：千L】



	2021	2022	2023	2024	2025
1%/年削減 目標値	2.379	2.355	2.308	2.307	2.283
総実績	2.379	2.077	3,573	4,295	

軽油

【単位：千L】



	2021	2022	2023	2024	2025
1%/年削減 目標値	524	519	514	508	503
総実績	524	522	493	539	

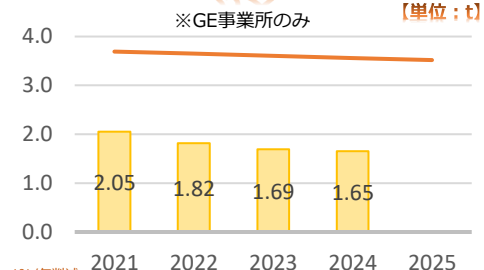
重油

※GE事業所のみ　【単位：千L】

	2021	2022	2023	2024	2025
0.5%/年削減 目標値	203	202	201	200	199
総実績	187	197	192	183	

ガス

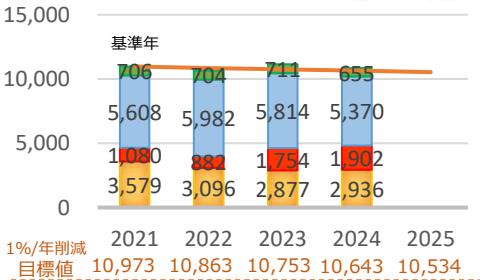
※GE事業所のみ　【単位：t】



	2021	2022	2023	2024	2025
1%/年削減 目標値	3.70	3.65	3.60	3.56	3.52
総実績	2.05	1.82	1.69	1.65	

電力

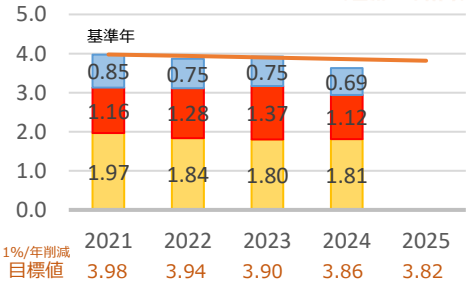
【単位：千kWh】



	2021	2022	2023	2024	2025
1%/年削減 目標値	10,973	10,863	10,753	10,643	10,534
総実績	10,973	10,664	11,155	11,590	

上水

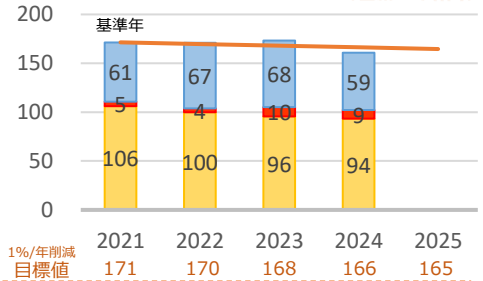
【単位：千m3】



	2021	2022	2023	2024	2025
1%/年削減 目標値	3.98	3.94	3.90	3.86	3.82
総実績	3.98	3.87	3.92	3.63	

工業用水

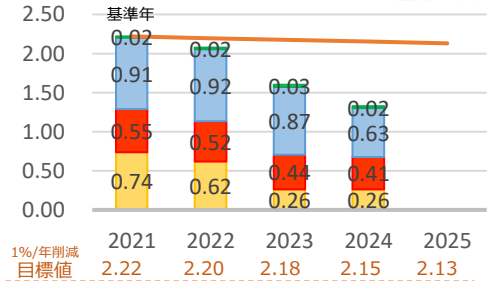
【単位：千m3】



	2021	2022	2023	2024	2025
1%/年削減 目標値	171	170	168	166	165
総実績	171	171	173	161	

事業系一般廃棄物

【単位： t 】



	2021	2022	2023	2024	2025
1%/年削減 目標値	2.22	2.20	2.18	2.15	2.13
総実績	2.22	2.08	1.60	1.33	

7．環境経営目標の実績及び環境経営計画の取組結果とその評価

二酸化炭素排出量の削減

● ガソリン使用量の削減

	担当部署	目標項目	単位	基準年度	2024年度 目標値	2024年度 実績	2024年度 評価		2025年度 目標値	2026年度 目標値	2027年度 目標値
GE	総務課・計量課	ガソリン（普通車）	km/L	2015年度実績【13.62】	4.5%向上 14.23	14.89	○	105%	5.0%向上 14.30	5.5%向上 14.37	6.0%向上 14.43
GE	サーマル課	ガソリン	L	2018年度実績【1,189】	3.0%削減 1,153	685	○	168%	3.5%削減 1,147	4.0%削減 1,141	4.5%削減 1,135
RAC	総務課	ガソリン（普通車）	km/L	2017年～2019年平均【14.10】	0.8%向上 14.21	16.1	○	113%	1.0%向上 14.24	1.2%向上 14.27	1.4%向上 14.29
BE	総務課	ガソリン（普通車）	km/L	2017年～2019年平均【10.69】	1.0%向上 10.80	14.87	○	138%	1.5%向上 10.85	2.0%向上 10.90	2.5%向上 10.95

● 軽油使用量の削減

	担当部署	目標項目	単位	基準年度	2024年度 目標値	2024年度 実績	2024年度 評価		2025年度 目標値	2026年度 目標値	2027年度 目標値
GE	総務課・計量課	軽油（中型車）	km/L	2020年度実績【2.07】	維持 2.07	3.55	○	171%		維持 2.07	
GE	総務課・計量課	軽油（フルトレーラ）	km/L	2018年度実績【1.70】	2.5%向上 1.74	2.31	○	133%	3.0%向上 1.75	3.5%向上 1.76	4.0%向上 1.77
GE	サーマルリサイクル課	軽油	L/台	2021年度実績【4.71】	維持 4.71	3.46	○	136%		維持 4.71	
GE	マテリアルリサイクル課	軽油	L	2009年度実績【39,077】	9.5%削減 35,634	22,219	○	110%	10.0%削減 35,170	10.5%削減 34,974	11.0%削減 34,779
RAC	業務三課	収集運搬車両燃料	L/t	2022年度実績【3.498】	0.4%削減 3.484	3.361	○	104%	0.6%削減 3.477	0.8%削減 3.470	1.0%削減 3.463
RAC	業務一課	重機燃料	L/t	2018年～2020年平均【1.854】	0.4%削減 1.847	1.779	○	104%	0.5%削減 1.845	0.6%削減 1.843	0.7%削減 1.841
BE	チップ製造課	重機燃料	L/t	2019年度実績【0.970】	0.6%削減 0.964	0.797	○	121%	0.8%削減 0.962	1.0%削減 0.960	1.2%削減 0.958
GA	GA関西	重機燃料	L/t	2023年度実績【1.667】	0.1%削減 1.666	1.649	○	101%	0.2%削減 1.664	0.3%削減 1.662	0.4%削減 1.660

二酸化炭素排出量の削減

	担当部署	目標項目	単位	基準年度	2024年度 目標値	2024年度 実績	2024年度 評価		2025年度 目標値	2026年度 目標値	2027年度 目標値
重油使用量の削減											
GE	サーマルリサイクル課	重油	L	2018年度実績【206,500】	3.0%削減 200,305	182,500	○	110%	3.5%削減 199,273	4.0%削減 198,240	4.5%削減 197,208
ガス使用量の削減											
GE	総務課・計量課	ガス	kg	2006年度実績【4,343】	18.0%削減 3,561	1,654	○	215%	19.0%削減 3,518	20.0%削減 3,474	21.0%削減 3,431
電力使用量の削減											
GE	サーマルリサイクル課	購入電力量	kW h	2011年度実績【5,321,660】	12.0%削減 4,211,861	2,935,880	○	143%	※目標値より1号炉発電増加分471,200kWhを差し引き 13.0%削減 4,158,644	14.0%削減 4,105,428	15.0%削減 4,054,761
RAC	業務一課保全	使用電力量	kW h / t	2019年度実績【25.23】	2.0%削減 24.73	21.27	○	118%	0.8%削減 25.03	1.0%削減 24.98	1.2%削減 24.92
BE	総務課	使用電力量	kW h	2023年度実績【57,860,304】	0.1%削減 5,774,731	5,370,056	○	108%	0.2%削減 5,774,731	0.3%削減 5,768,945	0.4%削減 5,763,159
GA	GA関西	使用電力量	kW h / t	2023年度実績 4月~6月【49.80】	0.2%削減 49.70	50.26	×	99%	0.3%削減 49.65	0.4%削減 49.60	0.5%削減 49.55

※Co2排出係数　関西電力　2018年度　調整後排出係数「0.334kg-CO2/kWh」

環境レターを作成しています！⇒

大栄環境グループの各事業所が毎月持ち回りで環境レターを発行しております。この環境レターに各事業所の環境活動や環境クイズを掲載しております。

ここで問題！ 環境レターに出題された環境クイズ！！

Q：繊維や紙などの有機物は、埋め立て処理すると、土の中の微生物などの力で分解され土に変わります。では、それにはどれくらいかかるでしょう？

①1年　②３年　③３０年

難しいね…

正解は　⇒　本紙27ページへ！！

総排水量の削減

上水・工業用水使用量の削減

	担当部署	目標項目	単位	基準年度	2024年度 目標値	2024年度 実績	2024年度 評価		2025年度 目標値	2026年度 目標値	2027年度 目標値
GE	サーマルリサイクル課	上水	m3	2018年度実績【2,353】	6.0%削減 2,212	1,814	○	122%	7.0%削減 2,188	8.0%削減 2,165	8.5%削減 2,153
GE	サーマルリサイクル課	工業用水	m3	2019年度実績【102,274】	0.2%削減 102,069	93,518	○	109%	0.3%削減 101,967	0.4%削減 101,865	0.5%削減 101,763
RAC	総務課	上水	m3/人	2020年度実績【1.599】	2.0%削減 1.567	1.221	○	128%	3.0%削減 1.551	4.0%削減 1.535	5.0%削減 1.519
RAC	業務一課	工業用水	L	2023年度実績【9,668】	0.5%削減 9,620	8,660	○	111%	1.0%削減 9,571	1.5%削減 9,523	2.0%削減 9,475
BE	エタノール課	上水	m3/人	2020年度実績【2.436】	0.8%削減 2.416	2.003	○	114%	0.9%削減 2.414	1.0%削減 2.411	1.1%削減 2.409
BE	エタノール課	工業用水	m3	2023年度実績【68,415】	0.1%削減 68,347	58,622	○	117%	0.2%削減 68,278	0.3%削減 68,210	0.4%削減 68,141

廃棄物排出量削減

事業系一般廃棄物の削減・リサイクル率

	担当部署	目標項目	単位	基準年度	2024年度 目標値	2024年度 実績	2024年度 評価		2025年度 目標値	2026年度 目標値	2027年度 目標値
GE	EA21　GE事務局	一般廃棄物	Kg	2014年度実績【1158.2】	5.0%削減 1,100.3	264.55	○	416%	5.5%削減 1094.5	6.0%削減 1088.7	6.5%削減 1082.9
GE	マテリアルリサイクル課	リサイクル率	%	2012年度実績【70.0】	12%向上 82.0	98.0	○	120%	13%向上 83.0	14%向上 84.0	15%向上 85.0
RAC	総務課	一般廃棄物	Kg/人	2017年度実績【0.730】	1.1%削減 0.722	0.530	○	136%	1.2%削減 0.721	1.3%削減 0.720	1.4%削減 0.719
RAC	業務一課	リサイクル率	%	2022年度実績【27.5】	2.0%向上 28.0	35.2	○	125%	3.0%向上 28.3	4.0%向上 28.6	5.0%向上 28.9
BE	総務課	一般廃棄物	Kg/人	2017年度実績【3.038】	0.8%削減 3.014	2.053	○	147%	1.0%削減 3.008	1.2%削減 3.002	1.4%削減 2.995
BE	エタノール課	リサイクル率	%	2017年度実績【93.0】	維持 94±2	95.4	○	100%		維持 94±2	
GA	GA関西	一般廃棄物	Kg/人	2018年度実績【0.408】	1.5%削減 0.402	0.397	○	103%	2.0%削減 0.400	2.5%削減 0.398	3.0%削減 0.396

グリーン購入

グリーン購入の推進

	担当部署	目標項目	単位	基準年度	2024年度 目標値	2024年度 実績	2024年度 評価		2025年度 目標値	2026年度 目標値	2027年度 目標値
GE	総務課・計量課	グリーン購入	%	2010年度実績【34.0】	14%向上 48.0	65.7	○	137%	15%向上 49.0	16%向上 50.0	17%向上 51.0

事業活動による環境配慮

化学物質使用量を把握

	担当部署	目標項目	2024年度 目標値	2024年度 実績	2024年度 評価		2025年度 目標値	2026年度 目標値	2027年度 目標値
GE	サーマルリサイクル課	化学物質使用量を把握	使用量管理	使用量管理	○	100%	化学物質使用量を把握		
BE	エタノール課	化学物質使用量を把握	使用量管理	使用量管理	○	100%	化学物質使用量を把握		

排ガス自主基準値の順守

	担当部署	目標項目	2024年度 目標値	2024年度 実績	2024年度 評価		2025年度 目標値	2026年度 目標値	2027年度 目標値
GE	サーマルリサイクル課	排ガス自主基準値の順守	HCL：60ppm CO：90ppm SO_2：50ppm NO_x：45ppm	排ガス監視	○	100%	超過件数 1回/月		

地域貢献・みどりの活動

	担当部署	目標項目	2024年度 目標値	2024年度 実績	2024年度 評価		2025年度 目標値	2026年度 目標値	2027年度 目標値
GE	全部署	美化活動 みどりの活動	実施	実施	○	100%	実施		
RAC BE GA	全部署	地域貢献	実施	実施	○	100%	実施		

全員参加型　環境活動の実施

	担当部署	目標項目	2024年度 目標値	2024年度 実績	2024年度 評価		2025年度 目標値	2026年度 目標値	2027年度 目標値
GE RAC BE GA	全部署	環境ラリー得点獲得点数	2024年度実績【14.0】	14.1	○	100%	14.3点以上	14.6点以上	14.9点以上

8. 教育・訓練

年間計画に基づきDINS関西㈱全体で計102項目の教育・訓練を実施しています。
教育では、従業員が講師を務めることにより、教える側・受ける側の両者の育成に繋がっています。
また、訓練では緊急時の作業標準書や迅速に対応できるように自衛消防隊組織を整備し、定期的に緊急事態対応訓練を行っています。

部署名	教育項目（一部抜粋）	教育項目数
GE 全体	環境社会検定（eco検定）	計12項目
	廃棄物の自然発火による火災	
	地震避難訓練	
	電気の保安教育	
	エコドライブ運転	
総務課 計量課	EA21活動内容及び問題点の説明（コンプライアンス研修等）	計7項目
	計量時の搬入搬出車両からの漏洩	
	エンジン式消火ポンプ使用手順講習	
	安全運転講習・応急救護講習	
サーマル リサイクル課	焼却1・2号炉　停電時の対応訓練	計6項目
	漏洩時対応訓練（低濃度ＰＣＢ絶縁油漏洩時訓練など）	
	安全保護具着用訓練	
	ＥＡ21活動内容の周知と問題点の説明講習会	
マテリアル リサイクル課	EA21活動状況、問題点の報告	計7項目
	EA21活動内容の周知、中間報告、今後の課題	
	破砕ラインからの火災対応訓練	

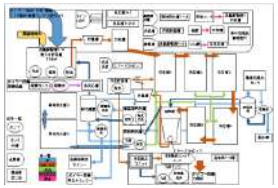
部署名	教育項目（一部抜粋）	教育項目数
RAC・BE 総務課	エコドライブ教育	計9項目
	環境認識教育	
業務一課	破砕・選別教育	計21項目
	重機のメンテナンス教育	
	プラント電気使用量について	
	低圧電気教育	
業務三課	飛散防止教育	計17項目
	緊急時漏洩訓練	
	ロープワーク教育	
エタノール課	エタノール性質、消火方法教育	計12項目
	排水処理運用教育	
	電気保安教育	
チップ 製造課	重機のエコ運転教育	計3項目
	作業手順書の読み合わせ教育	
GA関西	軽油使用量について	計8項目
	石膏粉漏洩対策	
	発塵防止重機操作について	

■ 堺市環境局の出張講座
エコドライブ教育

■ 新入社員教育

■ リサイクルに対する知識向上

■ 場内車両の運用確認



■ 排水処理の概要図を用いて教育

■ 発塵防止重機操作について

9．環境関連法規等の遵守状況の確認と違反、起訴等の有無

◆ **自社の環境関連法規への違反はありません。**
尚、関係当局より違反等の指摘は過去3年間無く、訴訟もありません。主な環境関連法規は、下記の通りです。

法規制等の名称	該当する活動		遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	●産業廃棄物処分業許可（堺市）申請書提出		遵法
	業許可取得H28.7.22 業許可取得H28.11.25（GA）	有効年月日：R12.7.21 有効年月日：R8.11.24	
	●特別管理産業廃棄物処分業許可（堺市）申請書提出		
	業許可取得H28.7.22	有効年月日：R12.7.21	遵法
	●産業廃棄物収集運搬業許可　申請書提出		遵法
	業許可取得H28.7.22（堺市） 業許可取得H29.11.29（大阪府） 業許可取得H30.9.13（兵庫県） 業許可取得H30.4.23（和歌山県） 業許可取得H30.9.28（三重県） 業許可取得H28.12.21（京都府） 業許可取得H28.10.25（GA堺市）	有効年月日：R12.7.21 有効年月日：R11.11.28 有効年月日：R7.9.12 有効年月日：R12.4.22 有効年月日：R7.9.27 有効年月日：R12.11.6 有効年月日：R8.10.24	
	●特別管理産業廃棄物収集運搬業許可　申請書提出		
	業許可取得H29.11.29（大阪府） 業許可取得R3.2.25（兵庫県）	有効年月日：R11.11.28 有効年月日：R10.2.24	遵法
	●一般廃棄物処分業許可（堺市）申請書提出		遵法
	業許可取得R2.9.1	有効年月日：R6.8.31	

法規制等の名称	該当する活動	遵守状況
浄化槽法	●水質検査 1年以内毎に実施	遵法
計量法	●計量法に基づく計量器の法的定期検査：2年毎に実施 ●計量証明事業者報告：毎年４月提出	遵法
消防法	●防火対象物に設けられている消防設備等 消火器機、火災報知設備（消防機関通報用）誘導灯、誘導標識 外観及び機能点検：６ヶ月毎に実施	遵法
	●防火対象物に設けられている消防設備等 屋内消火栓設備、自動火災報知設備、非常警報設備 外観及び機能点検：６ヶ月毎に実施 総合点検（配線を含む）：毎年実施	遵法
建築基準法	●昇降機で、特定行政庁が指定するもの 定期検査：1年毎に実施（堺市へ報告） 定期点検：概ね1ヶ月毎に実施	遵法
電気事業法	●自家用電気工作物 精密点検：3年毎に実施 年次点検：1年毎に実施 月例点検：1月毎に実施	遵法
オフロード法	●平成18年10月以降に製作された重機等に規制の為、新車導入時に同法に適合した重機等を導入する。	遵法
フロン排出抑制法	●大気排出防止の為、3ヵ月毎点検及び7.5kW以上の業者点検依頼	遵法
ダイオキシン類対策特別措置法	●特定施設設置届	遵法
大気汚染防止法	●ばい煙発生施設設置届出、排ガス濃度の測定、水銀測定	遵法

法規制等の名称	該当する活動	遵守状況
公害防止組織法	●公害防止管理者の選任 （特定工場ではない為、規制なし）	遵法
水質汚濁防止法	●規制基準値の順守、地下浸透の防止	遵法
土壌汚染対策法	●汚染土壌処理・申請・土壌汚染の状況把握	遵法
毒物および劇物取締法	●毒物及び劇物の適正管理	遵法
工場立地法	●緑地の新設届	遵法
地球温暖化対策の推進に関する法律	●温室効果ガス算定排出量の報告	遵法
大阪府気候変動推進条例	●エネルギー量、CO2などの削減対策計画や実績報告書の届出	遵法
環境アセスメント	●事後調査結果の報告	遵法
労働安全衛生法	●作業場のダイオキシン類濃度測定	遵法
	●作業環境騒音測定	遵法
	●作業環境粉じん測定	遵法
騒音規制法	規制区域外の為、規制なし	-
工業用水法		
悪臭防止法		

■SDGsの取り組みについて

SDGsとは？

持続可能な開発目標（SDGs）とは、極度の貧困と飢餓の撲滅など、開発途上国の目標であったミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、2015年9月、国連サミットで採択された、先進国も含む2030年までの国際社会全体の17の開発目標です。

私たちの日々の仕事と生活が、
持続可能な社会の実現につながる。

『持続型資源循環社会』を目指す大栄環境グループも、事業をSDGsに関連づけ、「エネルギーの創出」「資源循環の推進」「災害復旧支援」「森林保全事業」「社会課題解決」の５つを「私たちの約束」として設定。具体的な数値を含めた目標を定め、グループ全体で確実に達成することを宣言しました。

P.22のクイズ解答

正解：①　1年

解説！

自然は「還元力」という大きな力を持っています。鳥や昆虫の死骸をあまり見ないのも、こうした自然の中の微生物がそれらを分解しているからです。本物の自然素材であれば、約1年で土に還りますが、人工的に作られた石油化合物の繊維などは土に還ることはありません。
出典：中濃地域広域行政事務組合「環境クイズ」
http://chunou-kouiki.com/kankyouqizu-answer.html(最終利用年月2024年９月１日)を加工して作成

SDGs 私たちの約束

大栄環境グループではSDGs達成のため次のことに取り組みます。

エネルギーの創出

太陽光発電やバイオマス発電等により再生可能エネルギー発電量を高め、地域やエネルギーのクリーン化に寄与します。

資源循環の推進

かけがえのない資源であるさまざまな廃棄物を高効率にリサイクルし、資源循環量を高めます。

災害復旧支援

迅速な復旧・復興のため災害廃棄物の一日も早い処理を目指し、災害協定の締結や災害廃棄物処理計画の受注拡大等を進め、社会的責任を果たします。

森林保全事業の推進

環境と経済を両立させる効率的な森林保全事業を展開し、日本の林業再生に貢献します。

パートナーシップの強化

積極的なコミュニケーションやパートナーシップの強化により、さまざまな社会課題解決に貢献します。

地域循環共生圏の構築

民間の発想による効率的なインフラ整備により課題を解決し地域社会へ貢献するため、地域循環共生圏の構築を進めます。

2050年温室効果ガス実質排出ゼロへ

事業活動によって排出されるCO_2排出量の評価、要因分析、排出抑制に取り組みます。

ダイバーシティの推進

あらゆる人が個性を生かして自分らしく活躍できる職場づくりを進め、ダイバーシティを実現します。

環境ラリー

環境ラリーとは、環境活動を目的とした全員参加型の活動です。『誰でもできる』を合言葉に、一人ひとりの小さな環境活動をポイント化し評価することで、少しでも社会や環境の役に立つ活動を目指しています。2018年度からSDGsと関連付けて取り組みを行い、全員がSDGsを意識した活動を行っております。環境ラリーはランキングを見える化して毎月掲示しています。環境ラリーの上位者には表彰を行い、SDGｓバッジなどの賞品をプレゼントし、全員で楽しく競い合って取り組みができるように行っています。

環境ラリーチェックシート

環境川柳

環境川柳とは、大栄環境グループ全体で取り組んでいる環境活動の一環です。環境ラリー同様、SDGsと関連付けたテーマをもとに一句読んでいます。優秀作品はグループ内で表彰され社内ネットワーク内で掲示されています。

環境川柳の記入シート

環境携帯カード

カードには環境経営方針も記載しているよ！

DINS関西では従業員一人一人に環境携帯カードを配布しています。カードには環境に対する個人目標を記入してもらい常に携帯してもらっています。環境ラリーの個人目標ともリンクしており常に自身の目標を意識して取り組める内容となっており意識向上に寄与しています。

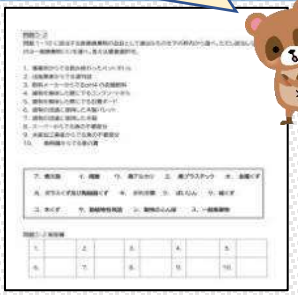
環境携帯カード

SDGs検定

難しい内容だけど、高得点を取れるようにみんな頑張っているよ！僕もSDGｓバッジ欲しいなぁ～☆

DINS関西ではSDGs検定を実施しています。全従業員を対象に今現在の世界の実情やSDGsを知る上で必要な知識を検定という形で実施しています。徐々に平均点が上がっていることでSDGsに対する認識や知識も上がっていると感じています。

また、上位入賞者にはSDGsバッジを進呈し、DINS関西のSDGsマスターとして他メンバーを引っ張ってもらっています。



SDGs検定問題文

堺市出前講習

凄く丁寧に教えてくれるんだよ～！

毎年みどりの勉強会の一環として堺市から講師を招きレクリエーションを兼ねた勉強会を実施しています。花壇の植替え時期や冬場など花が少なくなる時期に実施し、なるべく事業所内をみどりで華やかになるように心がけています。2024年度は「ミニ盆栽」を作成しました。

マイグリーンコンテスト・フォトコンテスト

31ページに紹介しているよ！

個人で育てている花や緑のマイグリーンコンテストを開催しています。美しさだけではなく、手塩にかけて育てた熱い思いなどもアピールし優勝を競っています。また、従業員にSDGｓを理解してもらう取り組みとしてフォトコンテストを実施しています。詳細は次のページを見てください♪各コンテスト入賞者にはSDGｓバッジと賞品をプレゼント！！

自作のビオトープに浮かぶ見事な睡蓮

堺市出前講座で作成したオリジナルカラーサンド！

MYペットのメダカと一緒に…

綺麗だね～

緊急時対応訓練・BCP携帯カード

当社は海の近くに立地しておりますので、津波を想定して大阪880万人訓練や津波防災の日に合わせて津波避難訓練を毎年実施しています。食料の備蓄を3日分は常に確保しています。

　その他、毎回想定を変えて薬品漏洩時の対応訓練や消防訓練も年に1回以上実施しています。

消火栓を使用した消火訓練中

集合！

社内アナウンス中！

近年、地震や風水害などの自然災害が全国各地で頻発しており、BCPへの注目も集まってきています。発災した場合に備えて、早急に復旧できるよう事前に想定しておくことが必要不可欠です。DINS関西では、最低限決めておくべき項目にしぼりこんだ様式、大阪府「超簡易版BCP『これだけは！』シートを基に作成し全従業員にBCP携帯カードとして所持していただき有事に備えております。

エコアクション21委員会

みんな真剣に議論しているよ！

月に1回、エコアクション21委員会を開催しています。年間計画の進捗確認、法令の確認、各部署持ち回りでの環境への取り組みの発表会などを実施しています。環境経営計画についてはＰＤＣＡサイクルを回すように心掛けています。委員会での決定事項などは、内部コミュニケーションを利用して報告をしております。

エコアクション21委員会　会議風景

EA21内部監査の実施

外部監査よりもさらに厳しくなるように監査をして貰っているんだよ！！

内部監査も年に1回実施し、より適正で厳しい監査を行う為に、グループ会社に協力をしていただき、環境経営方針を順守できているか、システムは機能しているのかなどの確認をしています。

●2024年6月5日の内部監査結果

・不適合(要是正)：1件

・改善余地：6件(うちアドバイス0件)

・向上：4件

GE事業所

RAC事業所・BE事業所・GA関西

監査チームによる総括評価

　日頃の取組をしっかりとまとめ上げて作られた環境経営レポートがEA21アワード金賞を受賞されました。一朝一夕の努力でなく、継続することが評価された受賞であると思います。従業員への取り組み浸透のための啓発や雰囲気づくりが随所に見られました。また、社内での取り組み運用についても、ポイントを押さえて活動継続がされています。引き続き、大栄環境グループ内でＥＡ２１取得拠点の模範となって運用維持継続をよろしくお願い致します。ご検討をよろしくお願いいたします。

内部コミュニケーション

みんなが参加しやすい様に工夫して楽しく取り組んでいるよ！

月に1回、部署毎に環境をテーマにしたミーティングを実施しております。エコアクション21委員会の内容周知、環境活動の施策等を話し合い、環境意識を高めています。

　内部コミュニケーションで話し合った、提案や意見等をエコアクション21委員会で決議し、環境活動に取り入れています。発言のしやすい環境づくりを心掛けて、全員参加型の形式で活動を行っています。

内部コミュニケーションの様子

1位 「天空の神殿」

天空に神殿を発見

この絶景場所は、香川県観音寺市にある『高屋神社本宮』
一度は行ってみたい場所ですね♪

2位 「憩い」

だるまは「無病息災」「家内安全」の 縁起物とされています。今年も元気で一年過ごせますように

だるまが並んでいる姿がとても愛らしい！！このレポートの表紙に選ばしていただきました～☆

3位 「私たちも守って欲しい」

鹿と目が合って
タイトルコールされた気がした

間違いなく、タイトルコールしてますね！動物たちの考えている事が理解できたとしたら・・怖いですね。

SDGsフォトコンテスト

― みんなの投票結果 ―

DINS関西の従業員が撮影した
SDGsの各項目に由来した作品たち

11．代表者による全体の評価と見直し・指示

総括評価

2024年度は新規事業計画であるプラスチック高度リサイクル施設の設置許可を取得しました。本事業は、市町村から回収した容器包装廃プラスチックや、製品廃プラスチックを対象にパレット原料に再資源化するものです。再資源化したパレット原料は、同一敷地内のパレット工場でリサイクルパレットを製造しています。パレット原料にならない残渣物に関しても、同一敷地内に設けたRPF製造施設にて石炭代替え燃料のRPFを製造することで、プラスチック廃棄物の処理を完結させる計画となります。本事業に伴い単純にCO2排出量は増加となりますが、サプライチェーン全体で考えた場合、CO2は大きく削減となります。私たちの事業はリサイクルを通じて、社会全体でのCO2削減に寄与していることを念頭に今後も邁進したいと考えております。今後は稼働に向けて設備の設置工事を行っていきます。人員の不足など、課題も山積みですが、一致団結し目標に向かってまいります。

環境経営計画については、概ね目標を達成できています。今後も燃料費の高騰は続いていくこととなると想定されますので、引き続き省資源化を推進するとともに、再生可能エネルギーの導入も進めていきます。

最後に弊社立地の堺第7-3区における大阪府エコタウンプランは令和6年1月をもって「サーキュラーフィールドOSAKAビジョン」と名称が変更されました。本ビジョンは、カーボンニュートラルに対する機運の高まりやプラスチック資源循環法の施行など、様々な資源循環を取り巻く状況への対応を図るため堺第7-3区の未利用地を活用し、循環経済やカーボンニュートラルの実現を目指すものです。2025年1月には本区域の事業者公募も始まり、状況はさらに変化していきます。DINS関西はこのような状況変化に臨機応変に対応し、更なる進化を目指しつつ環境にも配慮した事業活動を継続してまいります。

2025年6月8日
DINS関西株式会社
代表取締役　下地　正勝

見直し・指示

項目	変更の有無	内容
環境経営方針	□有　■無	―
環境経営目標・計画	■有　□無	GA関西における電気使用量削減計画を見直すこと
実施体制	■有　□無	組織改編に伴い実施体制を見直すこと
その他	□有　■無	―

12．受賞経歴

主催：一般財団法人持続性推進機構

・環境コミュニケーション大賞

2009年　第12回　優秀賞【GE】
2015年　第18回　優秀賞【GE】
　　優良賞【DINS堺】
2016年　第19回　**環境大臣賞【GE】**
2017年　第20回　優秀賞【DINS堺】
　　優良賞【GE】
2018年　第21回　優良賞【GE】
　　優良賞【DINS堺】
2019年　第22回　優良賞【GE】
　　優良賞【DINS堺】
2020年　第23回　**環境大臣賞【DINS堺】**
　　優良賞【GE】

・エコアクション２１　オブザイヤー

		レポート部門	ソーシャル部門
2021年	第　1回	優良賞【GE】	-
2022年	第　2回	銀賞【DINS関西】	優良賞【DINS関西】
2023年	第　3回	**環境大臣賞　金賞【DINS関西】**	優良賞【DINS関西】
New！⇒ **2024年**	**第　4回**	-	**優良賞【DINS関西】**

主催：公益財団法人 交通エコロジー・モビリティ財団

・エコドライブ活動コンクール

2015年度　第18回　優良賞【GE】
2016年度　第19回　優良活動認定証【GE】
2017年度　第20回　優秀賞【GE】
　　優良賞【DINS堺】
2018年度　第21回　優良活動認定証【GE】
2019年度　第22回　優良活動認定証【GE】
2020年度　第23回　優秀賞【GE】
2021年度　第24回　優秀活動認定証【GE】
2022年度　第25回　**環境大臣賞【GE】**
2023年度　第26回　優秀活動認定証【GE】
New！⇒ **2024年度　第27回　優秀活動認定証【GE】**

主催：環境人材育成コンソーシアム（EcoLeaD）

・環境ひとづくり企業大賞

2015年　　奨励賞【GE】
2016年　　奨励賞【GE】
2017年　　優秀賞【GE】
2018年　　優秀賞【GE】
2019年　　優秀賞【GE】
2020年　　優秀賞【GE】
※2021年以降は休止中

主催：関西広域連合

・関西エコオフィス大賞

2009年度　奨励賞【GE】
2013年度　奨励賞【GE】
2017年度　奨励賞【GE】
2018年度　**大賞【GE】**
　　奨励賞【DINS堺】
※2019年以降は休止中

主催：大阪府

・おおさか交通エコチャレンジ賞

2014年度　第3回　優秀賞【GE】
2015年度　第4回　優秀賞【DINS堺】

主催：公益財団法人食品等流通合理化促進機構

・もったいない大賞

2018年度　第6回　優良賞【DINS堺】

主催：グリーン購入ネットワーク(GPN)

・グリーン購入ネットワーク大賞

2019年度　第20回　優秀賞【DINS堺】

主催：一般社団法人サステナブル経営推進機構

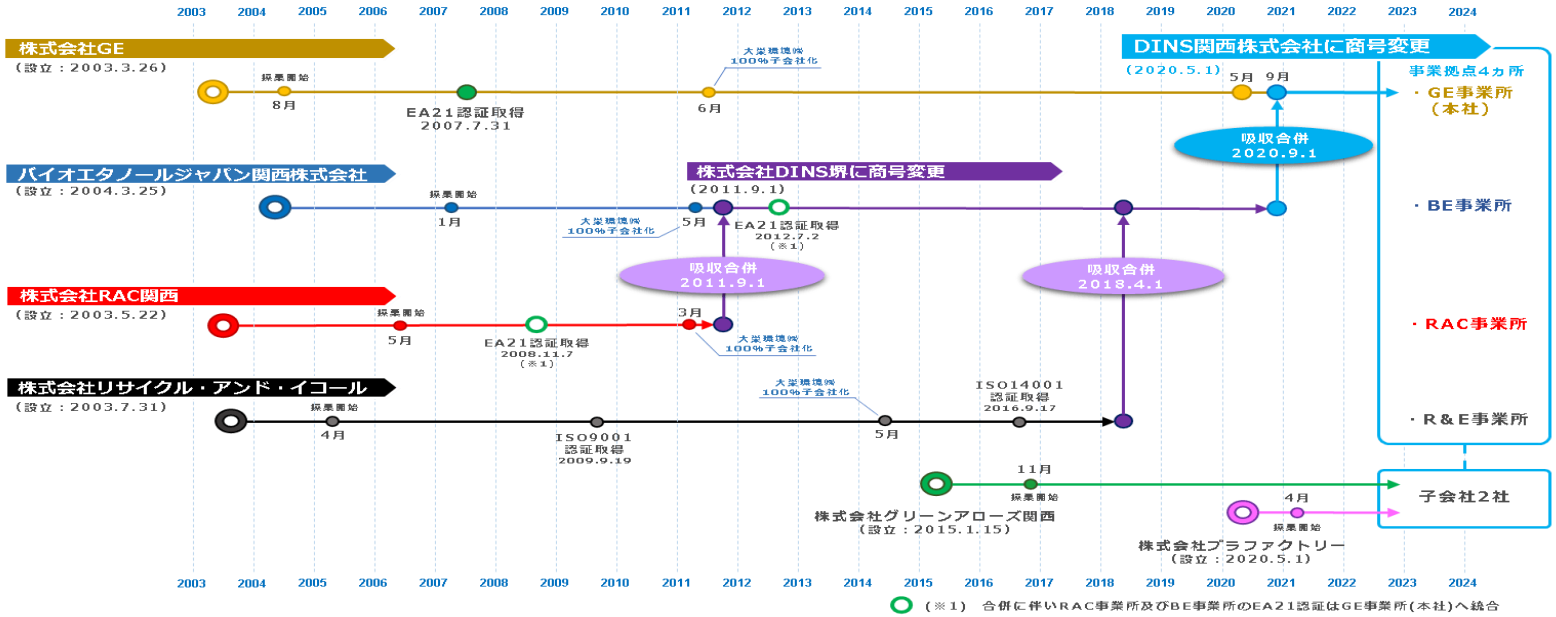
・エコプロアワード

2019年度　第2回　奨励賞【DINS堺】

13．課題とチャンス

DINS関西(株)の課題とチャンス		
	事業の内部に起因するもの	事業の外部に起因するもの
経営における課題 【事業上の弱み、問題点など】	・人材不足、従業員の高齢化 ・施設の老朽化 ・化石燃料の大量使用 ・遊休施設の活用 ・労働環境改善 ・法令対応、ガバナンスの強化	・脱炭素社会へのシフト ・大規模災害の恐れ ・顧客処分ニーズへの対応 ・価格競争の激化 ・少子高齢化
経営におけるチャンス 【事業上の強み、有利な点等】	・DINS関西(株)として合併 ・働き方改革 ・高度な処理技術を保有 ・処理品目が多い ・都市部に近い立地 ・地域との良好な関係 ・人財及びグループ力 ・災害復旧支援	・ESG投資の広がり ・FIT制度による木材チップ燃料の需要拡大 ・廃プラスチック取扱量増加 ・廃石膏ボードの排出量拡大 ・感染性廃棄物処理の増加 ・エッセンシャルワーカーへの関心の高まり ・ＩＲ、大阪万博による経済活性化 ・地域循環共生圏の構築

14．会社沿革



旧堺燈台　※現地に現在する日本最古の木造洋式灯台
明治10年　（西暦1877年）に完成

世界遺産　仁徳天皇陵古墳（大仙(山)古墳）
5世紀中ごろ（西暦401年～西暦500年）に完成

百舌鳥八幡宮 月見祭
百舌鳥古墳群ゆかりの街を代表する秋祭り

----------サステナビリティ基本方針「未来は、信頼から生まれる。」----------

弊社を含む大栄環境グループの事業は、なによりもまず、お客様と地域の皆さまの「信頼」がなくては成り立たないものです。1979年の創業から、持続可能な循環型社会の実現をひたむきに目指してきた私たちにとって、永続的な「信頼」を構築することこそが、サステナブルな未来へのスタートラインだと考えます。

私たちは、多様なパートナーとの共創を通じて廃棄物処理・資源循環のあり方を変えることで、脱炭素社会・循環経済に向けて新たな価値を生み出すイノベーションに挑戦し続けます。

----------多様性を認め合い未来を創造する都市・堺----------

弊社が所在する堺市は、古くから世界と交流し多様な文化や価値観などを受け入れ、「もののはじまりなんでも堺」と謳われるほど、様々な新しいものを生み出してきた都市です。

この伝統を受け継ぎ、市内企業の高い技術力などの強みを生かしながら、イノベーションを創出し未来への貢献をめざします。また、先進的な環境政策の推進により経済と調和を図ることとあわせて、多様性を認め合い、誰一人取り残さない社会を築くことで、持続可能な未来を創造します。

SDGs未来都市・堺
Sustainable Development Goals Future City, SAKAI CITY

DINS関西株式会社は、ＳＤＧｓ未来都市・堺を応援しています。

エコアクション21
認証番号0001728